

鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の(被害防止の捕獲)許可申請書

いなべ市長 日 沖 靖 あて

申請者 住所
氏名

電話番号

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項(同法第9条第8項及び鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第7項)の規定により、鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

記

捕獲等しようとする鳥獣又は採取等しようとする鳥類の卵の種類及び数量			
捕獲等又は採取等の目的	被害防止の捕獲(等の被害防止の為)		
捕獲等又は採取等の期間	許可日	から	
捕獲等又は採取等の区域	地内		
捕獲等又は採取等の方法			
捕獲等又は採取等した後の処理	埋設等により適切に処置する		
鳥獣保護区等において、捕獲等又は採取等しようとする場合にあってはその旨			
銃器を使用する場合は、猟銃・空気銃所持許可証の番号及び交付年月日	所持許可証番号		
	交付年月日		
狩猟免許を受けている場合は、当該免許の種類、免許を与えた知事名、狩猟免許の番号及び交付年月日	免許の種類		交付知事
	免状番号		
	交付年月日		
※許可証交付年月日	年 月 日	※ い 獣 対 第 号	

(裏)

添付書類

- 1 鳥獣を捕獲等をする事由を証する書類(被害証明書及び被害防止の捕獲依頼書)
- 2 申請者が共同して捕獲等しようとする場合にあつては、「鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の許可申請者名簿(別紙1)」
- 3 法人申請の場合にあつては、「鳥獣の捕獲等及び鳥獣の卵の採取等の従事者名簿(別紙2)」及び「被害防止の捕獲実施計画書」
- 4 捕獲等又は採取等しようとする区域を示す図面

注意

- 1 申請書の提出は、事務処理に要する期間を考慮してください。
- 2 法人申請で、従事者証の交付申請も同時に行う場合にあつては、(同法第9条・・・)を外し、従事者証の交付申請を同時に行わない場合若しくは個人申請の場合は、(同法第9条・・・)内の文字を抹消してください。
- 3 法人申請の場合には、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。
- 4 捕獲等の頭(羽・個)数は、各人別に割り振られた頭(羽・個)数を記載してください。また、1頭を共同で捕獲等するような場合においては、合計〇人で1頭というように記載してください。
- 5 捕獲等又は採取等の目的欄の()には、被害作物等を記載してください。
- 6 捕獲等又は採取等の期間は、必要な期間としてください。
- 7 捕獲等又は採取等の区域は、被害地域が小面積に限られる場合には、大字名又は字名まで記載してください。
- 8 捕獲等又は採取等の方法欄には、使用する捕獲用具の名称及び設置方法等を記入してください。
- 9 処置欄には、捕獲個体の捕獲後の処置の方法について記入してください。
- 10 鳥獣保護区等の記入欄には、鳥獣保護区、休猟区、公道、自然公園法第14条第1項の特別保護地区、都市計画法第4条第6項の都市計画施設である公共空地その他公衆慰楽の目的で設けられた園地であつて囲い又は標識によりその区域を明示したもの、自然環境保全法第14条第1項の原生自然環境保全地域、社寺境内、墓地、特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限区域又は猟区内において捕獲等又は採取等しようとする場合にあつては、その旨を記載してください。
- 11 ※印欄は、記載しないでください。

第2号様式(第5条関係)

被害証明書及び被害防止の捕獲依頼書

年 月 日

依頼者 住所

氏名

電話

有害鳥獣による被害状況については、次のとおりです。

被害時期 (年月日、頻度等)	年中
被害を受けた場所	地内
加害鳥獣名	
被害の対象 (農林水産物の種類等及びその状況等)	等の被害
被害の程度	(被害面積) m^2
	(被害量等) kg

(注) 農業共済等の第三者機関により被害を証する書面等がある場合は、その写しを添付すること。

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条に規定する鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等の実施を次の者に依頼します。

被依頼者 (捕獲実施予定者)	(氏名)
	(住所)

(注) 被依頼者(捕獲実施予定者)が決まっている場合は、その者の氏名及び住所を記入すること。

(被害者自らが鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等の実施を行う場合は、記入しないでください。)